

# 事務事業評価シート1 (一般事業)

## 1 基本情報

		事業番号	0145/000000/00/00	事業の種類	3		
年度	20	事務事業名	高齢者保健福祉計画等策定に関すること		作成日	重要度	5
		予算事業名	(課の庶務に関すること)		担当課名	健康福祉課	
		政策名	計画推進のために				
		施策名	高齢者福祉	実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
		根拠法規及び関連法規	老人福祉法				
事業の目的	誰のために(具体的に)	高齢者					
	誰(何)を対象として	職員					
	意図(どのような状態にしたいのか)	老人居宅生活支援事業や老人福祉施設による事業の供給体制の確保に関する計画を作成する					

## 2 事業の概要 D0

実施の概要		介護保険事業計画と一体のものとして、3年毎に作成する事業費は介護保険事業特別会計で予算計上				
活動実績	項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度計画

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計			事業費単位:円			
インプット指標		18年度決算	19年度決算	前年比	20年度決算	前年比	21年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.083	0.085	102.4	0.083	97.6	0.084	101.2	
	主幹以下職員	0.150	0.100	66.7	0.100	100.0	0.050	50.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	2,003,334	1,609,685	80.4	1,549,278	96.2	1,138,464	73.5	
	事業費	0	0	-	0	-	0	-	
	合計	2,003,334	1,609,685	80.4	1,549,278	96.2	1,138,464	73.5	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	2,003,334	1,609,685	80.4	1,549,278	96.2	1,138,464	73.5	
合計		2,003,334	1,609,685	80.4	1,549,278	96.2	1,138,464	73.5	

## 4 評価指標

[有効性]

指標名1		数値での評価困難							
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

[効率性]

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(20年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
有効性	成果目標(改善)達成度	適切に執行できている。	4	4
	組織運営・適正管理	適切に執行できている。		
効率性	執行体制の効率性	報告書等の作成は各3系の庶務担当者から提出されたものを取りまとめている。	3	3
	コストの節減	各係間の報告データのやりとりは、電子メールで行っている。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	報告書提出の際、決裁には時間を要する。

7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	報告書提出の〆切に間に合うよう、3係で事前に連絡調整を行う。
H20	H21予算反映額	0

(2) ヒアリング時指摘事項

--	--	--



検討の有無	-
総合指標	17